



2024年2月14日

各 位

会社名 株式会社グラッドキューブ
代表者名 代表取締役 CEO 金島 弘樹
(コード番号：9561 東証グロース)
問合わせ先 専務取締役 CIRO 財部 友希
ir@glad-cube.com

メディカル&デンタル DX を実現するアプリ「ハオシル」に関する知的財産権等の譲受について

株式会社グラッドキューブ（本社：大阪市中央区、代表取締役 CEO 金島 弘樹、以下、グラッドキューブ）は、歯科矯正装置の製造や腸内細菌検査などを行い、また、歯科矯正装置に特化した患者様向けアプリケーションや院内システムの開発も行う SheepMedical 株式会社（代表取締役 CEO 松本直純、以下、SheepMedical 社）とソフトウェア「ハオシル」に関する知的財産権等の譲渡について、本日、知的財産権等譲渡契約の締結をいたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業譲受の理由

グラッドキューブは、顧客のマーケティング活動を支援するプロモーション統括事業（AI を搭載しコンバージョン率を向上させるための LPO ツール「SiTest」等を展開する SaaS、インターネット広告運用代行）、そして企画提案型の受託開発や医療 DX を提供するイノベーション統括事業を 2 本柱とし、データ解析力と開発力を強みとした幅広い事業を展開しています。これからも、顧客のマーケティング課題解決ならびにスポーツ産業の発展に向けて、さらなる事業拡大と企業価値の向上のため努めてまいります。

グラッドキューブは、さらなるプロダクト開発・新サービスのローンチを検討する中で、医療 DX 領域における事業拡大に向け、投資機会を模索してまいりました。

今般、SheepMedical 社が開発した、歯科クリニック様と患者様をつなぐデジタルサービスの提供を目的とした、メディカル&デンタル DX を実現するアプリ「ハオシル」を譲受することと致しました。

この「ハオシル」は、歯科クリニック様と患者様をつなぐデジタルサービスとして、すでに一部の歯科クリニック様において試験的に導入されております。今後は、グラッドキューブにて追加機能等の開発を行い、より利便性の高いサービスとして展開を行う予定であります。

グラッドキューブは、歯科クリニック様と患者様をつなぎ、より予防歯科を啓蒙する目的の歯科 DX システムの提供を進めるなど、医療 DX 領域への本格的な進出を目指してまいりたいと考えております。

なお、本件による当社の業績に与える影響は軽微であります。

(本リリースに関するお問い合わせ)

株式会社グラッドキューブ

IR 担当者：太田

メール：ir@glad-cube.com

以上